

「雪みちの守りびと」への エール集



令和3年3月
福島県県北建設事務所



【子供部門】

か	く	ま	妹	そ	あ		
ら	ら	を	と	べ	と	わ	雪
も	を	作	雪	る	言	た	か
ら	作	っ	が	か	い	し	き
っ	っ	た	っ	ら	ま	は	を
		り		ら	す	雪	し
た	て	し	せ	で	。	が	て
ち	そ	ま	ん	す	。	ふ	く
ヨ	の	す	を	。	リ	っ	れ
コ	中	。	し	お	ゆ	た	る
シ	に	小	た	と	う	ら	人
ト	お	さ	り	う	は	だ	た
を	か	い	、	さ	、	っ	ち
ひ	あ	か	雪	ん	雪	た	へ
わ	さ	ま	だ	と	で		
	ん		る		あ		

う	雪	大	さ		ら	し
か	か	へ	ん	こ	わ	て
ら	き	ん	と	の	た	食
で	き	だ	雪	前	し	べ
す	を	た	か	雪	は	た
。	し	と	き	が	は	こ
あ	て	思	を	ふ	、	と
そ	も	い	し	っ	雪	も
ん	、	ま	ま	た	が	あ
で	す	し	し	時	大	り
い	ず	た	た	、	す	ま
る	ぐ	。	。	お	ま	す
時	つ	リ	そ	と	で	。
は	も	ゆ	の	う	す	だ
、	っ	う	時	は	。	か
	ち	は				
	ャ					
気	雪					
づ	か					
か	な					
な	か					
っ	っ					
た						
け						
ど						
、						
雪						
か						
き						
を						
し						

朝	た	た	れ	う	る	ま	て
ご	め	く	る	ろ	の	し	い
は	に	さ	人	の	が	た。	る
ん	何	さん	た	雪	大	家	う
は	時	の	ち	か	へ	の	ち
は	に	ど	は	ま	ん	前	に
食	お	う	す	を	な	だ	雪
べ	ま	ろ	ご	朝	の	け	が
て	て	の	い	早	に	て	お
ま	い	雪	な	く	み	も	も
て	る	か	と	か	ん	雪	い
い	の	ま	思	ら	な	か	な
る	か	を	い	し	の	ま	と
の	な	す	ま	て	ど	か	思
か	な	る	す	て	ど	ま	い
な				く		す	

じ	プ	じ	お	ろ		ま	聞
こ	カ	よ	か	ん	ど	す	い
が	ー	雪	あ	な	う		て
お	で	車	さ	人	ろ		み
ま	雪	を	ん	が	の		た
な	を	う	が	か	雪		い
い	は	ん	お	か	か		こ
よ	こ	て	し	わ	き		と
う	ん	ん	え	っ	を		が
に	で	す	て	て	す		た
ゆ	く	る	く	い	る		く
う	れ	人	れ	る	た		さ
ど	る	、	ま	こ	め		ん
う	人	ダ	し	と	に		あ
し	、	ン	た。	を	い		り

中	行	ら	れ	学	を	ん	て
い	く	ず	て	校	知	の	く
フ	こ	に	い	に	り	人	れ
も	こ	じ	る	行	ま	が	る
あ	と	こ	人	き	し	お	人
り	が	こ	た	ま	た。	し	が
が	で	に	ち	す。	わ	ご	そ
と	ま	あ	の	雪	た	と	の
う	て	わ	お	か	し	を	ほ
ご	い	ず	か	ま	は	し	か
ざ	ま	に	を	を	は	て	に
い	す。	毎	し	し	は	い	も
ま	さ	日	す	て	朝	る	た
す。	む	学	べ	く	早	こ	く
	い	校			く	と	さ
		に					

	も	く	か
	気	だ	ぜ
	を	さ	を
	つ	い	ひ
	け	。	か
	て	そ	な
	く	れ	い
	だ	か	よ
	さ	ら	う
	い	、	に
	ね	交	気
	。	通	を
		じ	つ
		こ	け
		に	て

タイトル ありがとう

除雪作業従事者さん、ありがとうございます。ごさいま
す。ぼくはお父さんと会津に行きました。そ
のとき道路に雪は無く、お父さんも安全に運
転することができました。そして最近のニコ
ースを見ているとスリッパなどでの事故をよ
く見ます。そのような事故を少しでも減くら
いる除雪作業従事者さんはとてもすばらしい
なと思いました。そしてお父さんが除雪作業
従事者さんは朝早くやってこいると言い。いま
した。ぼくは、そんな朝早く仕事だらたらぬ
むくてやりたくないと思います。なのでさら
にすばらしいなと思いました。
除雪作業従事者さん、これからめみなさん
の安全と幸せを守りてください。よろしくお
ねがいします。

タイトルもありません

毎日、朝早い時間帯に仕事。雪を止めてくれてお
りがとうございます。ぼくがすんでいる所は
雪がつもらなけれど、会津に行くとき雪がふっ
ているけど車道には雪が無くて安全なのでか
んしゃしてります。

道路を除雪してくれているみなさん

ぼくたちが寝ているときに 雪が積もった道路をきれいにしてくれて
ありがとうございます。

年齢 9才

いっぱいの雪を1台の機械であんなに取るなんてすごいと思いました。
ありがとうございます。

年齢 10歳

このゆにいづもがかに
てゆきがまゝりがとう
かまゝいませう。
あがいでまらきかせい
です。
一からものがんが
くたやいな
一年生です

タイトル みんなを守るじよ雪車
 雪がたくさんつも、た真の白な道。その道
 を、じよ雪車が通ると雪がどんどんよけてキ
 レいな道が出来る。そのおかげで、わたしは
 安全に学校へ行くことが出来るよ。
 わたしのおじいちゃんも、じよ雪車に乗
 て、四十年もじよ雪をしていたんだって。学
 校のまわりなど、夜もぬないでじよ雪をした
 って話を聞いてびっくりしたよ。わたしなん
 て、スコップで十分もやったらハトハトなの
 に、真、暗で寒い中をぬないでがんばってす
 ごいと思っただよ。みんな学校に行く時、会社
 に行く時、安全に通れるのはじよ雪作業員の
 人ががかんばっているからなんだね。
 とても大へんなお仕事だと思っけど、これ
 からもがかんばってください。みんなのために
 じよ雪をしてくれて、本当にありがとうござ
 います。

タイトル	雪みちの守りびとへのエール
わたしは、みんなのためにがんは、ている	
人たちは、すぶいな ^あ と思います。父さんは	
、朝の早いうちに出て行くので、よく思 ^っ うと	
きがあります。子どもたちや大人まで思 ^っ こ	
いると思います。わたしは、あこがれます ^れ	
お父さんが帰 ^っ てきたらとても寒そう ^か た	
のががんは、たんだなというのがとてもわか	
ります。冬は、寒いのがじゅう分に気をつけ	
てほしいです。寒いのにたえ ^て がんは、こい	
る人たちはかっ ^こ いいです。そんなけりします。	
いっも、ありがとうございます。がんは、こ	
ね。	

タイトル	除雪	いつもがんばってるね
お父さんは	寒い中必死にがんばって除雪	
していることを	知って私は	自分だけなら寒
い中がまんして	除雪はできないと思います。	
なのに、毎日	たくさんの人のために苦勞して	
いてすごいな	と思います。キッと除雪して	
いなかったら	たくさんが困っていたと	
思います。私の	お父さんだけじゃなくて、他	
の大人の方も	除雪をがんばっていると思うと	
私も大人にな	たら、たくさんの人のために	
苦勞して働きたい	なと思います。	
私ほたくさんの	人を少しでも道を通りやす	
く、除雪してい	る人がいることで私もみんな	
も安心して生	活しているんだなと分かりまし	
た。		

タイトル じよ雪作ぎよ ういんの方へ
みんながまだ教える時間から作ぎよ うして
くれて、外もすごくさむいのにおきて道ろの
雪をかいてくれてありがとうございます。
おかげで私たちは、朝から元気に学校へ行
くことができます。
ねている間に、がんばってはたらいしている
人がいることをわすれずにいたいです。

タイトルががんばって！

たしさんががんばっていていますよね！

いつもがんばっているんですね。

あたしもみんなみたいにがんばる人になりたい
います。

いつも、どうらのゆきをどかしているなんて
とてもすごいとおもいます。

みんながいつものようにくるまで、いろんな
ところにおでかけできるのは、あなたのおか
げです。

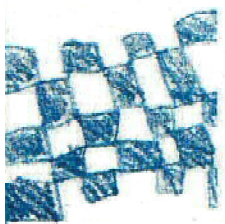
ほんとにありがとうございます。

いつもありがとうございます。
もし、つつだうことができたら、ぜひたいに
あつだいたいです。

たくさんゆきがあるのに、それをじせつし
でどかしているんですね。

いつかのつみたいです。

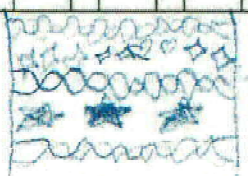
これからはがんばってください！



タイトルおじがとこさいます。

いっせよめさかまのしんぐれとありがと

ハルハルおじ



☆★←たけ



じよ 雪作業をしているみなさんへ

わたしは雪がふるのを楽しみにしています。

雪遊びが大すきだし、スキーに行ったり学校

で友達ちと雪合せんかできるからです。

でも、スキーに行くのも学校に行くのも道

路に雪がつも、たままだ、たら行くことがで

きなしいし、きつと事こも起こるでしよう。

わたしのお父さんもいよ雪の仕事をしてい

ます。雪がふると、わたしがねている夜中に

仕事に行つて、学校から帰るとねていたり、

雪がふりつづくといなかたりしています。

少しさみしいけど、かんばつてはたらいてい

るお父さんがかっこいいと思うし、いまんの

お父さんです。

毎日寒い中、夜中から大きいきかいに乗つて

いよ雪するみなさん、本当にありがとうござ

います。わたしが毎日学校に行けるのも、出

かける事ができるのも、みなさんが道路のい

よ雪をしてくれているからだと思っています。こ

れからもお体に気をつけてがんばつて下さい。

そして、学校へ行くたのしはまた、当たり前のように明日

【大人部門】

			雪	道	の	心	遣	い														
			数	十	年	前	の	事	で	す	、	私	が	初	め	て	担	当	し	た	現	
			場	事	務	所	の	雪	下	ろ	し	に	向	か	っ	て	い	る	時	の	出	来
			事	で	す	。	そ	こ	は	、	新	潟	県	と	接	す	沢	沿	い	に	三	集
			落	を	つ	な	ぐ	道	路	で	集	落	間	を	歩	く	と	2	時	間	ぐ	ら
			い	係	る	所	で	す	。	当	然	、	車	な	ど	は	滅	多	に	お	会	い
			す	る	こ	と	の	な	い	静	か	な	と	こ	ろ	で	し	た	。			
			そ	の	日	も	朝	か	ら	雪	が	降	り	続	い	て	お	り	、	除	雪	
			し	た	様	子	は	あ	り	ま	し	た	が	、	私	が	事	務	所	に	向	か
			う	こ	ろ	は	、	も	う	数	十	セ	ン	チ	は	積	も	て	ま	し	た	。
			そ	ん	な	不	安	の	中	で	運	転	し	て	い	た	ら	や	は	り	、	
			走	行	中	に	ハ	ン	ド	ル	操	作	を	誤	り	、	路	肩	部	分	の	雪
			の	壁	に	車	が	接	触	し	て	動	け	な	く	な	っ	て	し	ま	い	ま
			し	た	。	ス	コ	ッ	プ	等	も	な	く	自	力	で	の	脱	出	も	出	来
			ず	、	そ	の	当	時	は	携	帯	も	な	く	電	話	を	借	り	に	い	く
			に	は	遠	す	ぎ	る	し	、	手	で	黙	々	と	一	人	手	で	雪	を	か
			き	分	け	脱	出	を	試	み	て	お	り	ま	し	た	。					
			し	か	し	、	中	々	脱	出	が	出	来	ず	途	方	に	く	れ	て	い	
			ま	し	た	。	雪	道	に	慣	れ	て	な	い	私	は	心	細	く	な	り	大

き	な	声	を	出	し	て	助	け	を	呼	ぶ	が	通	じ	る	は	ず	も	な
く	、	涙	の	で	る	思	い	を	抱	き	雪	を	か	き	分	け	て	い	た
の	を	思	い	出	し	ま	す	。											
1	時	間	ぐ	ら	い	、	雪	を	か	き	分	け	て	見	た	が	、	脱	
出	も	出	来	ず	、	雪	も	や	む	様	子	も	な	く	時	間	が	過	ぎ
て	い	っ	た	頃	の	事	で	す	。	遠	く	か	ら	段	々	重	機	の	近
づ	い	て	く	る	音	に	安	堵	し	助	け	を	お	願	い	し	ま	し	た
運	転	手	の	方	は	重	機	で	引	き	上	が	れ	ば	す	ぐ	で	す	が
車	に	傷	を	つ	け	る	と	申	し	訳	な	い	と	ス	ッ	コ	プ	で	雪
を	か	き	分	け	脱	出	を	手	伝	っ	て	頂	き	ま	し	た	。	そ	ん
な	心	遣	い	の	出	来	る	方	に	雪	道	が	守	ら	れ	て	い	る	こ
と	に	感	謝	し	た	事	を	今	で	も	思	い	出	と	し	て	残	っ	て
お	り	ま	す	。															
そ	し	て	令	和	2	年	は	雪	が	多	い	年	と	な	り	雪	道	の	
守	人	の	方	々	に	は	積	雪	時	の	安	全	確	保	に	奮	闘	さ	れ
て	る	事	に	感	謝	し	、	今	も	そ	ん	な	心	づ	か	い	の	出	来
る	守	人	が	い	る	こ	と	を	信	じ	て	お	り	ま	す	。			

雪道を守るあなたたちへ

冬になると土曜・日曜・年末・年始の休みにも関わらず天気予報を見て酒も飲まず 真夜中に一度ベッドからこっそり起きて外の気配をこまめに確認して冬道を守るために出動しているあなた。

真夜中と早朝の仕事で気づかれにくいことをこんなにしていても 誰にも分かってもらえない

だけど

私はあなた達が大好きです。

口下手で責任感が強い男達。

妻より

「雪みちの守りびと」応援メッセージ.txt

1.

除雪・融雪作業をされている皆さんへ

いつも朝早くからお疲れ様です！

冬の間、安心して走行できるのも皆さんのおかげであり、通勤時に見かけるたび感謝の気持ちでいっぱいになります。どうぞお体に気を付けてこれからもお仕事頑張ってください。

私たちの大切な地域を守ってくれて本当にありがとう！！

2.

「大雪で車両立ち往生」のニュースを見る度に、皆様の支えがあつて私たちの生活が成り立っていることを痛感しております。吹雪や大雪などの悪天候での除雪作業は、私が想像するよりも危険で神経を使うことと思います。そんな大変なお仕事をされている皆様へ感謝とエールを送ります。心からありがとう。

お忙しいとは思いますが、休養を十分に取って安全作業で頑張ってください。

3.

日々の皆様のご活躍、心より感謝しております。

除雪作業は、天候・昼夜・休日問わずの勤務であり、精神的・肉体的にも大変な業務です。また、陰で支えて下さっている皆様のご家族や身近な方たちのご協力もどれほどのものかと推察いたします。時には、クレームや心無い言葉で辛い思いをされることもあるかと思いますが、皆様が大変な思いをしてみんなの生活を支えて下さっていることを大勢の人が見て知っています。これからも私たちに安心・安全を届けて下さい。

応援しています。

部 門：大人

お父さんへエール

天気予報を見ながら、「今夜は出勤かな・・・」とつぶやく夫。
大好きなお酒も、お休みです。
普段なら、たまには休刊日をとうるさく言っている、右から左へ聞き流し状態ですが、雪の日は違います。
「出なくてもいいかもしれないなあ・・・」という日さえ、決してアルコールに手をだしません。
夕方、今夜は家に戻れないとの電話は、帰りを待つ子供たちにとってとても寂しい日となります。
ですが、いつも夫は、
「俺が除雪作業しなかったら、明日学校へもいかんにべ」
「お母さんも、買い物さ行くのに困っちゃうんだぞ！」
「お父さんは、みんなが困らないように除雪の仕事さ行くんだ！」
胸を張って、子供たちに話します。

雪の積もった道で、カーブも多いところの作業と聞いて、内心はとても不安で戻ってくるまで心配でなりません。
そんな事を言ったら、怒られそうなので口にした事はありませんが、無事に帰ってと！いつも願っています。
家族にとっては、かけがいのないお父さん。

夜間の作業は本当に寒くて大変ですが、これからも、頑張ってくださいね
除雪作業しているお父さんはカッコいいです。

妻より

黄色いクルクルへエール

年末年始の寒さは、例年になく厳しいものでした。

そんな雪の降りしきる夜、まっすぐな道のはるか向こうに黄色い光がクルクル回っておいりました。

除雪作業（塩カル蒔き）の車です。

少し遅い時間だったので、凍結が心配な私は慎重に車を走らせておりました。

特に橋の上や下り坂は、滑るのではないかとヒヤヒヤ！肩にも力が入ってガチガチ。

でも、

「あら？なんだか滑らない気がする？」

その訳は、あの黄色いクルクルのおかげでした。

「そうか！塩カルが蒔かれていてるから！」

数日前、夕方の混雑時にあのクルクルを見たときは、

「早く早く・・・！邪魔だなあ・・・」と心の中で呟いておりました。

闇夜が深まると、鏡のように光った道が遠くまで続いて見えます。

きっと凍結しているのだと思います。

そんな中あの黄色いクルクルは、皆の為に作業してくれているのかと思うと頭が下がる思いです。

黒光りの路面と戦いながら作業に従事する方々

雪道が苦手な私のようなドライバーにとって、除雪作業は大きな助けです。

本当にありがとうございます。

どうか運転には十分に気を付けて、これからも頑張ってください。

微力ながら心からのエールを送ります。

雪道のまもりびと様

福島県いわき市で生まれ、高校卒業まで過ごした。冬になると県内ニューズで大雪となっても除雪車が除雪してくれ、皆の足元を助けてくれている事を知っていた。福島県内でも暖かいいわき市はほとんど雪が降らず、実際に見れる事はなかった。SNSで「雪道のまもりびと」を知った。雪の日の夜中から朝にかけて除雪してくれる方がいてくれるから大雪の朝、みんな学校や仕事に行けるのだ。

東京の大学からも天気ニューズで「初雪、降雪、積雪」等聞くと、寒い中雪道をまた除雪してくれているんだろなといつも福島県を思い出していた。今回の年末年始の帰省で除雪作業を見に行こうと決心していたのに気付いたら朝だった。自分はたった一日も夜起きていることが出来ない愚かさには恥ずかしさと情けなさで下を向きながら、改めてSNSを見た。雪道を守ってくれている方のおかげで道路は除雪され、交通に全く支障がない。これは当たり前なことではないのだ。雪道のまもりびとの方が、自分のためではなくみんなのために、いつものように学校や仕事に行けるようにしてくれている。

自分は産まれてから今まで自分の事しかしてこなかった。今日から一つでも自分の事以外の誰かのためになることをやる。それが雪道のまもりびとの方への感謝の気持ちだ。

大人の部

早稲田大学情報理工学科二年

「雪みちの守りびと」の皆様へ

運転免許証を頂いてからかなりの月日がたちましたが、雪道の運転は毎回大変神経を使う、できればやりたくない嫌なことです。毎年大雪が降ると憂鬱になりますが、道路に除雪車が走り、パトロールの黄色の回転灯をつけた車が走るのが、ものごころがついてから見ている、あたりまえの光景だと何も感じずに見ていました。

建設会社に就職し、除雪を違う立場でみると、こんなにも違った光景が広がるのかと驚いています。

建設会社に勤める前は、除雪を依頼する会社にいました。天気予報を見て雪が積もりそうだと電話をかけ、除雪を依頼し、来てもらって「あたりまえ」と思っていました。

同じように道路に雪が積もったら、どこからか除雪車が来て、道路が除雪されるのが「あたりまえ」と思っていたのです。

でも、いざ建設会社に入ってみると、依頼があれば冬の寒い朝、誰しものが朝起きるのをぐずってしまいそうなときでも、暗い中除雪に向かってくれることに頭が下がります。前日も夜遅くまで除雪をしていた時などなおさらです。除雪道路は大きな広い道ばかりではなく、曲がりくねった山道などもあります。このような除雪はまた一苦労だと思います。

機械の中は暖房が効いているとはいえ外での作業は何かと大変だと容易に想像できるようになりました。

「あたりまえ」を行うためにどれだけの努力が陰でなされてきたのかを想像できなかった自分が情けなく思えてなりません。

このような努力を毎回して下さる皆さんがいて、はじめて道路の安全が確保されていることに心より感謝いたします。

安全に気を付けて、お体を大切に、また、宜しく申し上げます。

雪が積もったから今朝はいつもより早めに出よう、そう思って慌ただしく支度をし車を走らせるともうすでに路は除雪されていました。

夜間から早朝にかけて作業されているのでしょう。実際に除雪車を見かけたことは、片手で数えるほどしかありません。しかしそのいずれも通行車両に配慮しながら除雪作業をされておりました。

いつも、感謝しております。

凍てつく夜の静寂に誰かが道をつくる。
誰も知らない、誰も見ぬ間に道はできる。

美しい朝。白銀の美しい世界。

私たちはあなたたちの顔を知らない。

今日は言おう。「ありがとう。」と

降り続く雪の向こうに浮かぶ、まだ見ぬ誰かの顔に、雪道のまもりびとに心から。

雪みちを守るあなたへ

私の主人は地元建設業に勤めています。

県、市から除雪業務委託業者として、毎年道路除雪を行っています。

冬期間は天気予報を見ながら、積雪が予想される場合や会社から除雪待機命令がかかると夜中に積雪状況を確認したり、目が覚めてどうしても寝つかれないようです。

雪みちの安全確保のためシンシンと雪が降り続く中、今日も除雪車(グレーダー)で真夜中から頑張ってます。

時には除雪が遅いとか、寄せられた雪が邪魔になるとか苦情が入りますが「いつもありがとう。ご苦労さん。」と、地区住民の温かい声が一番の励みになり、寒さ辛さも吹き飛ばすとのこと。

私の出来ることは、風邪で体を壊さないよう、交通事故を起こさないようにと送り出すことだけですが、雪みちを守るあなたを頼もしく思います。

夜明け前、ふと目を覚ます。外は静寂に包まれていている。昨夜の予報通り、雪が降っていた。積雪の状況を気にしながら、再び目を開じる。それから間もなく、除雪車のエンジン音が聞こえて来た。暗い中、黄色く輝やく回転灯のまばゆい光が、リーダー波のようになり周囲を照らし、午前四時の国道をグイグイと除雪して行く。雪はしんしんと降り続けている。住宅の

門口に押された雪も手際良く排除されている。その配慮がともありがたい。早朝の凍える寒さの中での作業には頭が下がる。

福島市は盆地なので坂道も多く、通行の難所も所々見受けられます。バイパスも整備されて来た最近ではあるが、降雪時には道幅も狭くなり、渋滞や事故を誘発しかねません。除雪作業は、通勤、通学、流通に携わる人々にとって、大きな役割を担っています。また、道路だけではなく、私たちが普段から

利用する商業施設の駐車場も、開店時には、
ほぼ除雪が終り、安心安全な店舗利用も可能
になりました。建設業の方々の活躍の場は
様々な場所で、多々見受ける事が出来ます
。今年も全国的に積雪が多くなっているの
下、降雪地帯では、除雪車の出勤も頻繁にな
っているようです。

先日、母親と幼い子供の親子連れが、遠巻
き、除雪車を見入る光景を見掛けました。
既に雪もやんで、青く澄んだ空の下、二人の

子供達は、その力強さに圧倒されながら興味
津々。すると、除雪車の運転手の方も、親子
に気付いて、手を挙げ、誇らしい笑顔を返し
てくれました。見ていた子供達には、さぞか
し、たのもしいスリッパヒーローに映った事
と思います。

除雪に関わる方々、家族の皆さん、本当に
おつかいさまです。おかげで私は今日も除
雪していたびい道を通り、安全運転を心掛けな
がら、利用していただきます。ありがとうございます。

郵便はがき

9608670

福島市杉妻町

福島県建設事務所

企画調査課

エール担当



ら具合が悪いが悪く
なるかわからな
急救車に来てもら
えるかな……
道路がきれいにな
ると安心して生活
出来るのがイイ
大変をお仕事お
と思つて居ります
本当に皆様方御
心より感謝とし
厚く御礼申し
上げ御礼ありが
と
9608670

いつ迄続くのぞうか……？ 新型フロンツイ
ルスの風吹きあれはいますね
こんな時に雪が降る来積もり
ますと、二つが重なって気がめいっし
ます。そんな時、車の音
がして（除雪車の音です）家の前の
雪がきれいに除雪されずと思わ
ず、あ、良かった！と声を出して喜ぶ
自分がいます。千九百と八十四年の私達
（雪みちの守り）と
除雪には限界があります。

除雪従事者にエール

〔大人部門〕

今朝から除雪にたがえたりする皆さんに
 は非常に感謝してゐる。これは禍の昨今、健
 康に留意され、活躍されることをお願ひし
 たい。交通がストップし、大きな変りになる
 と思ふ。

土まごり北陸地方の大雪による教員はスト
 ップは各方面に大きな打撃を与えた。さうい
 うことにたいして、果北地方では絶対に
 起こしてはならない。

また大雪のために屋根の雪おとしの場合
 は、人々以上の作業が必要であり、とくに高
 層世帯を優先すべきである。とにかく生活に
 不便をさせないでほしい。

そんなところで作業員の方々には、くれぐれ
 もお力になれることを念願する次第である。

(付言)

④路上駐車はしないこと

除雪作業に支障を来す

② 危険な箇所には目印

門、塙などに被害が予想される

③ 屋根かすの雪、個人の敷地内の雪に責任

道路に落ちた場合は、建物の所有者が

片付ける。

冬の雪道は、除雪されているのが当たり前と思っている人が多いのではないだろうか。除雪は、冬仕事が少ない建設業者（特に会津）にとって大切な収入源である。しかし、除雪作業に従事する人にとっては、生業と一言で言えない苦労がある。それは、普通の道路工事であれば日中、片側通行で行うことができるが、除雪作業はそれができない。

朝晩のラッシュ時に車の走行を妨げることになるからだ。

従って深夜に積雪を見込んで除雪することになる。

私たちが寝ている時間帯に働いている。

福島市内で自動車整備工場を経営している社長さんから聞いた話によると、除雪車の保守点検を請け負っていて、その相手は国、県、市、高速道路の四つ。除雪車は雪が降って稼働したとき、不具合が生じることがあり、その時、除雪現場からメンテナンス要請がかかる。特に稼働開始時が多い。

深夜である。山形県や宮城県の県境からも依頼があった。仕事だから断るわけにもいかない。冬は身体がきつい。次の日は通常勤務である。断ったら除雪作業がスムーズに進まない。その社会的な影響は大きい。

除雪作業は、様々な仕事をしている人がいるから円滑にいつているのである。

コロナ禍で医療従事者に感謝の気持ちを示すことは、勿論大事だが、除雪作業従事者、さらにそれを支えている人にも目を向け、私たちは感謝の気持ちを示したい。

大人部門

大雪警報の日は大好きな晩酌を我慢するあなた
夜中の除雪で、朝の雪道走行の不安がなくなります。
いつもありがとう。

大人部門

パパへのエール

雪の季節になると毎日天気予報を確認するパパ。

雪マークの日は大好きなお酒も我慢して、私と子供が眠っている間に出かけていきますね。

パパが除雪してくれたおかげで沢山の人が安心安全に道路を通ることができます。

地域のために縁の下で頑張るパパはとてまかっこよく、誇りに思います。

雪の季節が終わる頃に美味しいお酒をプレゼントしますね。

いつもありがとう。

ママより

除雪隊のみなさんのおかげ

毎回雪の予報が入ると、せっせと準備をし、現場の後の疲れた体で除雪対策して下さりありがとうございます。

時には、朝早い真っ暗な中、道路を整えてくれるおかげで私を含め、地域のみなさんが安心・安全に過ごすことができます。

そんなみなさんの姿を見て、相手に対する感謝の気持ちと自分も今日も一日頑張ろうという気持ちにさせてくれ、除雪隊の方々は、道路を整備して人の安全を守るだけでなく、人の心も動かしているのだと思います。

当たり前ではなく、陰で頑張っている方がいるという感謝の気持ちを忘れずに、日々過ごしていきたいと思います。

これからもみなさんのご活躍を応援しています。

心温まるエール募集

地域の生活を支える除雪従事者の方々へ

手、冷たいですね。
鼻水、凍りますよね。
想像以上に寒いと思います。
大変だと思います。

それでも、やらなきゃいけないと
除雪にむかう方々に 感謝をお伝えします。
本当に、ありがとうございます。

今の会社へ勤務するまで、
こんなにも除雪に労力と時間がかかっているとは思いませんでした。
凍結防止剤を散布している事さえ知りませんでした。

知っていたのは除雪車が走るという事ぐらいです。
除雪を誰かがしているのが当たり前でした。
除雪されているのが当たり前でした。

雪みちの守りびとは ここにいます。
凍結防止剤を前日から散布します。
雪が降れば、除雪最優先で動いています。

私たちの日常は たくさんの人に支えられていると改めて思いました。
本当に本当にありがとうございます。

「雪みちの守りびと」の皆さんへ

いつも除雪作業ありがとうございます。

私は実際に除雪作業を見たことはないのですが、朝通勤するとき雪が溶けている道を見て、夜中に除雪して下さったんだなあと毎回感謝の気持ちでいっぱいでした。

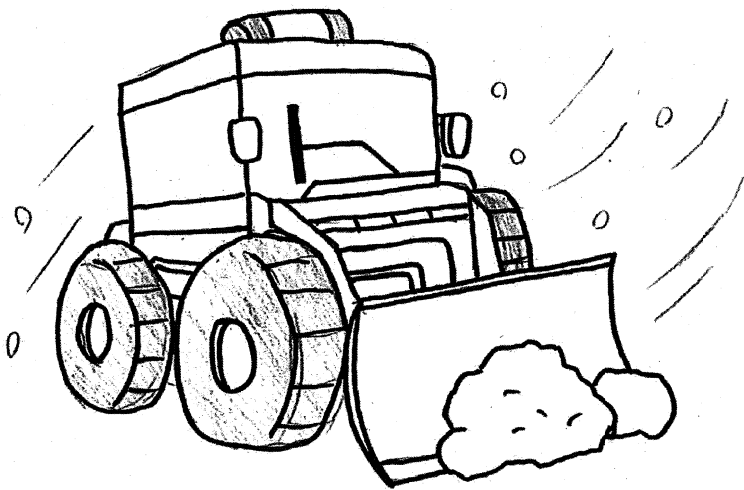
積雪や凍結で危険な雪みちを事故なく安全に通勤

できているのは「雪みちの守りびと」の皆さんのおかげです。

この感謝の気持ちを伝えたくてお手紙を書かせていただきました。

今年は雪が多く、大変だと思います。

いつも寒い中、夜遅い時間に雪みちを利用する私たちのために除雪して下さり、本当にありがとうございます!!!



大人部門

雪みちの守ってくれる皆様へ

天気予報で「明日は雪です。」

この言葉を聞くと、早起きしないとだなあ〜と思い布団に入ります。

私たちが寝ている間に除雪してくださっている皆様のおかげで朝の通勤はきれいな道を通ることが
出来ます。

これも皆さんが昼も夜も雪みちの安全を守るために作業してくださっているおかげです。

ありがとうございます。

お体ご自愛下さい。

大人部門

雪が降っている朝、早く起きると

シンシンと降る雪の音と除雪車の音が遠くに聞こえてきます。

私たちが寝ている間、除雪の仕事をしてくれるお蔭で

私たちの当たり前の日を始められています。

本当にありがとうございます。

除雪をしている方達になかなか感謝の言葉をかけることはできないですが

いつも感謝とともに

どうかご無事に除雪作業をされますように心よりお祈りしています。

大人部門

除雪作業を行ってくれている皆さんへ

冬の毎日、いつもお疲れ様です。

雪が降ると不安になる毎日ですが、

大きい道路を通れば安心と思わせてくれるのは

除雪作業を下さる方々がいるからです。

真夜中や朝方、まだ多くの人が寝ている時間に、

いつも道路を綺麗にして頂きありがとうございます。

皆さんのおかげで安心した毎日を送れます。

体と事故には気を付けて、これからも頑張ってください。

いつもありがとうございます。

大人部門

「雪みちの守りびと」へ

子供の頃、雪が降った日の朝の通学時には道路（車道）には雪が少なく、夜に車が通って自然と雪が消えているのだと思っていました。

しかし、車を運転するようになってから分かったのですが夜中に除雪や融雪剤散布などをして頂いていたおかげなのだと思いました。

皆が寝静まった深夜や早朝に作業して頂き、私たちが出勤・通学する時間には作業を終わらせ、安全に通行出来るようになっていことに大変感謝しています。もしもその作業が無ければ、通行不能の車両が出て渋滞が発生したり交通事故が多発してしまい、交通は麻痺してしまうでしょう。作業している方々には、大切な道路というライフラインを守って頂いているのだと改めて感じます。

直接お礼を言って頂けることは少ないと思いますが、道路を利用している人々は少なからず感謝していると思います。

今年は降雪が多く大変だとは思いますがこれからもよろしくお願い致します。

そして、頑張ってください。

大人部門

「雪みちの守りびと」へ

シンシンと降り積もる銀世界に、雪と白い息が交差するお父さんの雪かき姿がとても頼もしく感じられますよ。

朝方ワイワイ雪遊びをしながら楽しそうにまた不慣れな長靴で歩く子供たちを見ているとお父さんの存在の大きさが感じられますよ。

何気ない日常にお父さんへ「いつもありがとう、ありがとう、ありがとう」と感謝しています。

大人部門

「雪みちの守りびと」へ

私は、毎日国道4号線を通って会社に通勤しています。

雪が降った日でも朝になると4号線がきれいに除雪させています。

お陰様で私は、毎日安全に会社に通勤することができます。

夜間の作業で心身とものおつかれになるとお思いですがくれぐれもお体にお気お付けください。

いつも福島 of 安全を守っていただきありがとうございます。

大人部門



「雪みち守りびと」（除雪作業従事者）さまへ

「うわ～今日も雪だ～!!!」子供の頃は雪が降ると目を輝かせて大喜びしていたのに、

「はぁ…今日も雪か…」車の運転をするようになってからは、いつしか雪が降るたびに憂鬱な気持ちになっていました。

しかし、日曜だろうと祝日だろうと、朝だろうと夜だろうと、雪みちを守ろうと懸命に働いている人達がいることを知りました。

これがお仕事だからといって、毎晩毎晩、降り続く雪の中を笑顔で働く「雪みち守りびと」さまへ。

雪みちを安心して運転できるのは、あなたたちのおかげです。いつもありがとうございます。

今日も雪です。雪におおわれた吾妻山がとてとてもキレイです。

産まれてから雪のない、いわき市で育った。看護師になりたいと決めるときからずっと憧れていた福島市の大学。入学したくてしたくて高校生活はずっと勉強。胸がばくばくしているのが自分でも焦るほど感じた入試の日。雪で運転する母も、大学まで歩く私も不安だったが、除雪してくれたおかげで試験に間に合った。朝除雪が済んでいるのだからいつたい何時からやってくださったのだろうか。振り返ると私は今まで自分の事だけやって来た。「大変頑張ってる」と言ってきたが、全て自分の目標を達成するだけの為だった。

合格は除雪してくれた方のおかげ。絶対に看護師になりたい。こうして私を助けてくれた方へ恩返しがしたい。

大人の部 福島県立磐城高校三年

除雪作業員の皆様へ

朝の通勤時間や、夕方の帰宅時間では、初めて雪道を経験する方もいます。

そして、毎年経験する方もいますが、皆さん不安の中運転していると思います。

でも、その不安を取り除いてくれるのは除雪作業員の皆様です。

私もこの季節になると、「雪で滑らないか・雪で事故が起きないか」とても不安です。

ですが、早朝に道路を見てみると、もう除雪した跡があるのです。

きっと、夜中から朝にかけて除雪作業をしてくれたのだと思います。

その作業をしている光景を思い浮かべると、本当に温かい気持ちになります。

また、雪が降る季節も後半に差し掛かってきましたが、もう少し除雪作業が必要です。

私にはこのように感謝の言葉を伝えることしか出来ませんが、どうか無理をせず作業をして下さい。

そして、温かいご飯を食べて体調には気を付けてください。

最後に、作業員の皆様、いつも本当にありがとうございます。

私たちは感謝の気持ちを忘れません。

(大人部門)

雪道の守り人の方々へ

まだ暗い中での除雪作業、本当にお疲れ様です。

おかげで、毎朝の通勤時とても助かっています。

そして、私も助けられている一人です。

先日、雪が沢山降った日がありましたが、朝には除雪が終わっていました。

決して簡単に出来る事ではないのに、夜中から朝方にかけての作業は大変だったと思います。

それでも私たちのために働いてくださる皆様にとっても感謝しています。

また、これからも地域の安全のために力を貸してください。

よろしく申し上げます。

(大人部門)

今年もありがとうございます●

毎年、朝早くから夜遅くまでの除雪作業ご苦労様です。

今年も皆さんのおかげで、事故に遭わずに雪道を走ることができています。

まだ寒い日が続きますので、体調に気を付けて作業してください。

(大人部門)

二十二十年十一月三十日の某新聞で読んだ「誇らしく大切な父」。

要約すると、建設会社を営むお父さんは、お酒が好きで毎日のように晩酌をするが、今日に限って飲まない。その理由は、除雪作業に備えるためだったと。そして彼女は、地元の方々の安全を守る父を、誇らしくそして尊敬できる大切な父だと語る。

記事を読んでから二か月以上経っているのに、私はこの内容を忘れることができなかった。たぶんどこか自分と重なる場所があったのだと思う。私は神奈川県育ちなので、滅多に雪は降らない。それでも大雪が降れば、建設会社を営んでいた父は、重機に乗って通学路や道路を除雪していた。子どもだった私は、「雪で遊びたかったのに」と恨み節も言ったけど、今考えれば「ありがとう」だったんだよね。私はずっと胸につかえていたものを、彼女が代弁してくれたのだと思う。

だから私は、除雪をする人を応援すると共に、温かい家族にもエールを送りたい。

く雪みち(●●)を守る方々へ エール!く

わたしは、今、いつものように何気なく、
ハンドルを握りしめ、車を走らせる。

気づかなかったこと、それは、・・・

このみち(●●)に、雪をも融かす熱い思いがあることを。

立ち向かう勇氣(熱い思い)を忘れずに、

今日も家族に、安心を届けたい。

雪みち守り人。

あなたは、わたしの「御守」です。

どうか、お身体(からだ)大切に・・・。

く会社へ向かう、一人(いち)ドライバーよりく

寒い日

真夜中

吹雪の日

どんな日でも 弱音を吐くこともなく、嬉々として出かけに行く、パパちゃん。

降り続く雪。一週向帰れずに顔を合わせない日は、なにも思う？

…そんなときはいいか…

おーたんが寂しそう。パパちゃんの布団にくるまり、眠る。

そんなこと、パパちゃんもさ、と知らないだろうなあ…

モサモサ降雪

深い積雪

ザクザク雪道

「オレは絶対に止めない！」 豪語していったよね。

みんなが起きるころには、すっかりスッキリきれいな道路。

お見事！ 感動！！ わたしもお仕事頑張るよ。おーたんもおりにくりにしてる

幅広い年齢層をまとめるのは大変だけど、どんなときでも 我先にと集まってくれる仲間たちに支えられてできる。ひとりじゃできないこの仕事 感謝だね。

その道路を走るわたしは、あなたとあなたの仲間たちに大感謝 ありがとう。

おーたんもわたしも、いつもパパちゃんを誇りに思っています。

日々感謝。

冬の凍えそうなまだ真、暗な早朝、遠くから聞こえてくる除雪車の音、窓の外を見ると黄色い回転灯が暗闇をピカピカと照らしている。…私はこれを見るとホッとします。きっと守られているという安心感からくるものだと思います。

雪国に生まれ育ち、冬が来るたびに当たり前のように見るこの光景に、私は感謝しています。

私の周りには、除雪作業をしている人が何人かいます。夫もその一人です。時には「うるさい」「来るのが遅い」「下手くそ」「邪魔だ」などのクレームが来ることもあると聞きます。でも皆さんなくしては生活出来ません。その事を少しでも分かってくれたら、そのような言葉も出ないのになあと思います。安全に作業をするために神経を尖らせて、前の見えないう吹雪の時も夜中に家を出て、地域のために働く皆さんを、夫を誇りに思っています。誰もが出来る仕事ではありません。本当にありがとうございます。

朝、仕事に行く時に見る、綺麗に除雪された道路を歩いて登校する子供たち、通勤する車、それらを見ると、ああ、私たちの生活を守ってくれているのだなあと感じます。またその綺麗に除雪された雪道を走るのはい気持ちがいいです。

雪という自然と格闘している皆さん、過酷で危険で辛いと思う時もあると思います。でも人々の生活を守っている、感謝している人がたくさんいるという事に自信と誇りを持って、今日も安全に、そしてお体に気を付けて頑張ってください！

お父さんへ。

「え！また行くの!？」

大雪が降り続く朝、除雪から帰ってきて、おにぎりを持て
また除雪に戻るあなたに、つい言ってしまった言葉。あの時は
ごめんなさい。

仕事とはいえ寝る暇もなく働くお父さんを心配してのひと言でした。
考えてみれば、お父さん達、除雪作業を夜通ししてくれている人達がい
なければ、私たちは生活できないんだよね。

雪が降って、除雪が来る事を、ごく普通に当たり前のもので
思っていたけれど、冬の日常的な事まで感謝の気持ちを
忘れてしまっていたようです。

私たちが除雪後の綺麗な道路を安全に運転できる事が
できるのは、どんなに酷く荒れた天気でも夜中に起きて
寒い中仕事に向かうお父さん達のお陰なんだよね。

地域のために、私たち家族のために一生懸命に働いてくれて
どうもありがとうございます。へトヘトになつて帰ってきて、また家の
雪片し、本当にありがとうございます。感謝しかありません。

お父さんが気持ちよく仕事に行けるように、仕事に集中
できるように、私はあなたを支えていきたいと思ひます。

また今日も気を付けて、元気で、頑張つて行つてら、しせい!



～口下手で責任感が強い男達～

